

1. 件 名：日本原燃株式会社濃縮事業部及び埋設事業部の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和4年3月1日 10:00 ～ 11:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 執務室

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

日本原燃株式会社

安全・品質本部 安全推進部 部長 他11名

5. 要 旨

日本原燃株式会社から、令和3年12月21日に実施した同社濃縮事業部及び埋設事業部の原子力事業者防災訓練について、資料1及び資料2に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁は、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行い、濃縮事業部及び埋設事業部の防災訓練実施結果報告に対して、それぞれ以下の事項を伝えた。

(濃縮事業部)

- ・ 救護訓練における身体サーベイを具体的に記載すること
- ・ モニタリング訓練における相互確認と情報共有の整合性を図ること。
- ・ 訓練の評価に対して、今後の原子力災害対策に向けた改善点に掲載されている事項がどのように位置づけられているのか明確にすること。
- ・ その他記載の適正化を図ること。

(埋設時事業部)

- ・ モニタリング訓練において実施内容を具体的に記載すること
- ・ 避難誘導訓練における安否確認のツールを具体的に記載すること
- ・ 訓練の評価に対して、今後の原子力災害対策に向けた改善点に掲載されている事項がどのように位置づけられているのか明確にすること。
- ・ その他記載の適正化を図ること。

日本原燃株式会社から、上記指摘を踏まえて防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 防災訓練の結果の概要（案）

（日本原燃株式会社 濃縮事業部）

資料2 防災訓練の結果の概要（案）

（日本原燃株式会社 埋設事業部）